



ふじさわ体協

発行・編集 藤沢市体育協会 〒251-0026 藤沢市鵠沼東3-2 秩父宮記念体育館内
URL <http://www.fujisawa-taikyo.org/>

2020年東京オリンピック 開催を目指した青少年の強化・育成

運動能力(動感能力)を培う 体操教室 藤沢市体操協会

器械体操は、あまり身近に接しないスポーツですが、実は日常のちょっとした運動に関係して

います。あらゆるスポーツの基礎にもなり、また、いかに自分の体を思い通りに動かせるかというスポーツです。そして、どんなスポーツでも上手になるには、新しいことができるようになること、喜びを感じられることや基礎体力の向上が欠かせません。藤沢市体操協会では、そういった観点で、市内の小学校の協力を得て、小学生を対象に体操教室を開催しています。

始まりは、1984年創設の藤沢本町体操教室(協力・本町小学校)であり、現在では、亀井野体操教室(協力・亀井野小学校)、駒寄体操教室(協力・駒寄小学校)、大道体操ク

ラブ(協力・大道小学校)、六会体操教室(協力・六会小学校)、善行大越体操教室(協力・善行小学校)と市内の各所で開催しています。



■ 体操の基本は何とんでも「倒立」

問い合わせ先

藤沢市体操協会事務局
栗原英昭 TEL/FAX 0467(28)7700
Email: fujisawa-gym@abc.cyberhome.ne.jp

ジュニア育成に取り組み、 藤沢市バレーボール協会

21世紀スタートの年、平成13年6月から10年計画で低迷する藤沢市のバレーボールを復活させるには、ジュニア育成からの結論で「藤沢クラブバレーボールスポーツ少年団」が協会主導で設立されました。

男子2名からのスタートでしたが、翌年には、小学生10名、学校にバレー部がない中学生12名の部員を数えるまでに成長しました。
平成14年秋には、その小・中学生と

生涯スポーツ、ソフトバレーを愛する、「湘南の風」を一つにした「湘南藤沢バレーボールクラブ」が、日本協会総合型地域バレーボールクラブに認定され、3年間ご支援をいただきました。練習日は、木・土・日曜日の週3日と、月曜日のバレーボール教室で時間になると小・中学生ともに10〜12時間ぐらいで少ないほうです。

「底辺の拡大、後継者造り」が目的とはいえ、平成20年、創部8年目にして小学生男子が県大会初優勝を成し遂げ25年にも2度目の優勝、6年連続県大会メダルは凄い。これも偏に、市バレーボール協会・教育委員会・後援会の皆々様のご支援の賜と感謝申し上げます。

平成22年には、藤沢クラブの卒団生が中心の、羽鳥中学校が20年ぶりに県大会で優勝(24年にも優勝)し成果は徐々に表れ始めました。この中から将来の有望な選手を発掘し、強化型の高校に送り込めば藤沢バレー復活もそう遠くないと考えられます。

そして夢は、オリンピック選手への飛躍が期待される協会主導の「藤沢クラブ」です。(荒井)



■ 5月26日バレーボール教室参加者 (秩父宮記念体育館)

種目協会新会長あいさつ

藤沢市射撃協会は創立60年を超える伝統ある協会になります。射撃協会は一般的に特殊なスポーツとして認識されがちですが、資格さえ取得すれば、年齢、性別を問わず誰でも参加でき楽しめるスポーツです。

射撃協会の活動は、年間8回の競技大会を昨年開場した伊勢原射撃場、また大井射撃場で行われています。周辺市との親睦大会も開催され友好をはかっております。

会員には国民体育大会に出場された選手も所属し、今年の国民体育大会でも活躍が期待されています。

2020年の東京オリンピックの出場も決して夢ではなく、会員全員が日々練習し楽しんでおります。

この伝統ある射撃協会をこれから今迄以上に一層盛り上げるためにも多数の皆様の参加をお待ちしております。



会長
旭 勝美



ゲートボール連合は、来年創立30周年を迎える長い歴史のあるスポーツ団体です。

現在200名を超える会員が競技を楽しみながら健康増進と会員相互の友好を深めています。活動としては、秋葉台球技場にて、春季・秋季大会、市長杯争奪選手権大会市民総合体育大会継承大会を、大清水スポーツ広場では年間7回の交流大会を開催し、腕を磨いています。

神奈川県ゲートボール連合にも加盟し、県の市区町大会では3年連続で優勝した実績もあります。

これからは「ゲートボールは高齢者のスポーツ」というイメージを払拭し「チーム内の連係によりお互いに助け合いながら作戦や技能を展開する」という特徴を理解していただき、広く愛好者を募る活動を積極的に進めていきたいと考えています。



会長
山本 共恵



藤沢市ヨット協会の活動は、市体育協会の一員として、おもに市民向普及活動及びジュニア・ユースの競技活動の支援をしています。そのために、一般市民対象の普及教室やクラブ活動の運営、ジュニア・ユースの体験・競技機会とその環境づくりに取り組んでいます。そして、中学生の全国大会で優勝者を輩出し、日本代表選手として世界大会にも派遣しています。

しかしながら、市民のヨット活動参加者は少数に留まり、貴重な財産「オリンピッククハーパー・江の島」の認知も芳しくありません。世界からの期待とに乖離があり、とても残念な状況です。多くのジュニアからシニアまでが日常的にヨットライフを楽しみヨット競技を高める、そのための環境づくりを進めることが協会の課題です。

2020年の東京オリンピック開催が決まりました。50年前の「江の島」のオリンピック経験を生かしこれを盛り上げながら、こうした課題解決を進めます。そして、市民ヨットライフの向上に繋げていきたいと思えます。



会長
藤井 清一



AED救命講習会



6月14日(土) 秩父宮記念体育館武道室において第2回AED(自動体外式除細動器)救命講習会が藤沢市消防局救急救命課ご協力のもと開催されました。

講習会では、スポーツの活動中等で意識がなくなった直後の心肺蘇生法の大切さ、AEDの取扱い方法など3時間にわたる救急救命講師の皆さんにご指導いただきました。

講習会終了後、小野体育協会会長より休日小学校校庭を利用し、AEDが必要になった場合、学校玄関が施錠されていたら遠慮なく玄関ガラスを壊しAEDによる救命措置をしていただきたいとご挨拶がありました。(池田)



■ 熱心に心肺蘇生法を学ぶ受講者の皆さん

平成26年度 藤沢市体育協会事業計画

- 1 評議員会、理事会、常任理事会、専門部会の開催
- 2 藤沢市体育協会の組織運営に関する研究
- 3 藤沢市委託事業の実施
 - (1) 藤沢市民総合体育大会継承大会開催事業
 - (2) スポーツ人の集い開催業務(表彰式典および講演会)
- 4 種目協会会長会の開催
- 5 第30回「スポーツ人の集い」開催
- 6 藤沢スポーツ賞(功労者、優秀選手、敢闘選手)の表彰及び各種表彰に関する事業
- 7 県外スポーツ交流推進の助成事業
- 8 賛助会員の拡充
- 9 加盟種目協会への補助金交付
- 10 広報紙の編集、発行に関する事業
- 11 スポーツ関係団体との連携充実
 - (1) 藤沢市スポーツ振興基本計画「ふじさわスポーツ元気プラン2020」に基づくスポーツ推進
 - (2) 体育協会とスポーツ推進課(公財)藤沢市みらい創造財団、藤沢市医師会との連携
- 12 IT化推進
- 13 指導者派遣事業の拡充
- 14 AED救急法講習会の開催
- 15 法人化に向けた取り組み
- 16 藤沢市体育協会70周年記念事業準備

平成25年度収支決算

1. 収入の部

(単位 円)

項目	収入済額
体協費	9,652,016
補助金及び交付金	3,470,000
委託料	3,132,000
賛助会費	2,065,000
分担金	561,000
繰越金	423,777
雑収入	239

2. 支出の部

(単位 円)

項目	支出済額
運営費	9,057,403
事務局費	1,836,731
事業費	6,620,672
積立金	600,000
予備費	0

収入済額

9,652,016 円

支出済額

9,057,403 円

差引額

594,613 円

平成26年度収支予算

1. 収入の部

(単位 円)

項目	予算額
体協費	7,690,000
補助金及び交付金	3,470,000
委託料	1,560,000
賛助会費	1,500,000
分担金	561,000
繰越金	594,613
雑収入	4,387

2. 支出の部

(単位 円)

項目	予算額
運営費	7,690,000
事務局費	1,965,000
事業費	5,495,000
積立金	100,000
予備費	130,000



平成26年4月5日及び6日に第38回全日本都市対抗テニス大会神奈川予選が厚木市南毛利テニスコートで行なわれました。この大会で本市は全国大会の常連である横浜市を決勝で破り優勝を成し遂げ、平成23年以来8度目の全国大会出場の切符を手に入れることが出来ました。

今年も全国大会でも優勝候補の一つである横浜市を破っての出場とあって、この勢いを全国大会まで継続し、みなさんの応援を追い風にして、全国制覇を勝ち取りたいと選手一同意気込んでいますので熱い応援をお願いします。



■ 役員・選手の皆さんが鈴木市長を表敬訪問



夏場は日照時間も長く、日本列島が広く太平洋高気圧に覆われ比較的安定した天気が続くことも多く、一般ルートであれば全国各地で登山を楽しむ現象に注意する必要があります。

夏は地表付近の気温が高く上層との温度差が大きいため、特に山間地ではその地形から急激な上昇気流が起こり、巨大な積乱雲を発生させます。積乱雲は局地的な豪雨、雷雨をもたらし、雹を降らせることもあります。

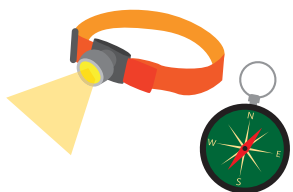
山間地での雷を伴う急激な豪雨は、落雷、沢筋の増水を招き、登山者の体温を奪います。

積乱雲の発生はその発生条件から午後起こる事が多いため、早出早着を行動時間の原則と考えましょう。

また、各山岳特有の気象条件があることから、計画する山域の気象条件を事前に調査し、それに見合った計画や装備を準備する必要があります。

晴れの天気予報でも防雨、防風に備えられるウェアや装備は必ず持参し、非常に時に備えてヘッドライトも持参します。

また、夏山登山で



藤沢市民総合体育大会継承大会日程

7月13日	水泳・弓道
8月2・3日	陸上競技
8月3日	体操・ヨット
8月16日～10月5日	サッカー
11月2日	ソフトテニス
8月29日	ゴルフ
8月31日	剣道
9月7日	卓球
9月7日・21日	ラグビー
9月14日	バレーボール
10月4日・5日	山岳
10月12日	アーチェリー
10月12日～11月30日	軟式野球
10月19日	空手道
11月2日	カヌー
11月9日	バウンドテニス
	ゲートボール
11月16日	柔道・太極拳
11月19日	グラウンドゴルフ
11月22・23日	ダンススポーツ
12月6日～12月21日	ハンドボール
1月下旬	スキー

風雨による低体温症や暑さによる各症状は、思考能力や体力を低下させ、道迷いや滑落の危険を招く要因にもなります。

自身や仲間の体調の変化、気象の変化に充分注意を払い、安全な夏山登山を楽しみましょう。

【参考文献】
百万人の山と自然『講座「登山」〈基礎〉』
～安全のための知識と技術～
公益社団法人日本山岳ガイド協会



編集後記

今年の藤沢市民総合体育大会は継承大会と位置付けて各種目団体の子供から高齢者までが勝利を競うだけではなく、健康と安全、安心な藤沢スポーツタウンを振興し、健全な市民スポーツを楽しみましょう。

一方、ワールドカップやオリンピック等の国際大会も話題ですが、湘南海岸のヨット、ビーチバレー等、勝敗を重視する夏のスポーツも興味が持たれます。2020年東京オリンピック開催まで各種スポーツを盛り上げていきましょう。

藤沢市からオリンピック選手を送り出す為にも青少年の育成と強化、又は発掘に期待しましょう。“たかがスポーツ、されどスポーツ”
(木下・武井)